

日本語学習支援研修会

参加者募集!

『地域と外国人をつなぐ

日本語学習支援—その意義とこれから』

栃木県内に住む外国人の方が、地域で安心して暮らせるためには、生活に必要な日本語学習を支える取り組みが必要です。この研修会では、日本語学習支援の意義、これから私たちにできることを一緒に考えてみます。外国語の知識は必要ありません。

すでに関わっている方はもちろん、まだ関わったことのない方も、お気軽にご参加ください!

9/27 (土)

13:30~15:30

佐野市城北地区公民館

(佐野市堀米町 1173)

対象

栃木県内に在住、在勤の方
日本語学習支援に関心のある方

定員

40名程度(先着順)

《講師》 加藤早苗 氏

インターカルト日本語学校校長
日本語教員養成研究所所長

栃木県足利市出身。高校卒業までを過ごし、現在は東京在住。

1988年より、留学生の日本語教育、インドネシア校勤務、ビジネス研修、日本語教師養成、地域の日本語教育など活動の幅を広げ、2000年より現職。現在、文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会日本語教育部会副会長。『WEEKLY J book1—日本語で話す6週間—』(凡人社 2012)等著書多数。

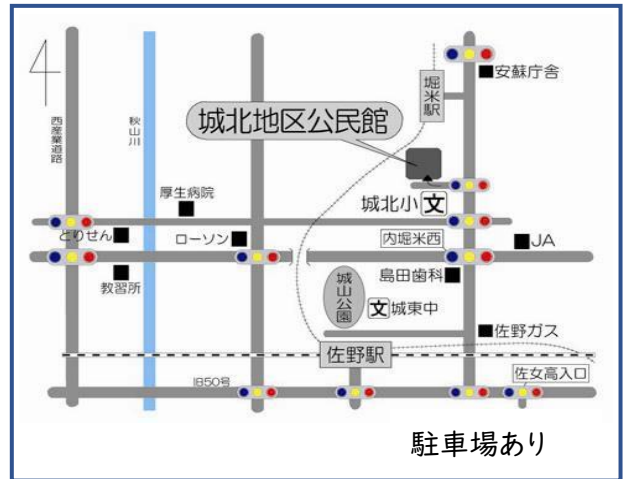


内容

- ★ 私の市/町に住む“あの人”のことばと文化
- ★ “教える”だけじゃない日本語支援
- ★ 支援のかたちをふやす ~ことばを届ける工夫とヒント~
- ★ 学習プランを考えてみよう (グループワーク)

参加費

無料



お問い合わせ&申込み

公益財団法人栃木県国際交流協会(TIA) ☎ 028-621-0777

申込みフォーム または 電話でお申込みください

《申込みフォーム》



受付時間 火~土 9:00~17:00

<https://forms.gle/VvWnu1o8HMxLoLG37>

主催 栃木県



文部科学省

令和7年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用